

社会資本総合整備計画 事後評価シート

快適で安全・安心な生活空間の形成

平成28年3月

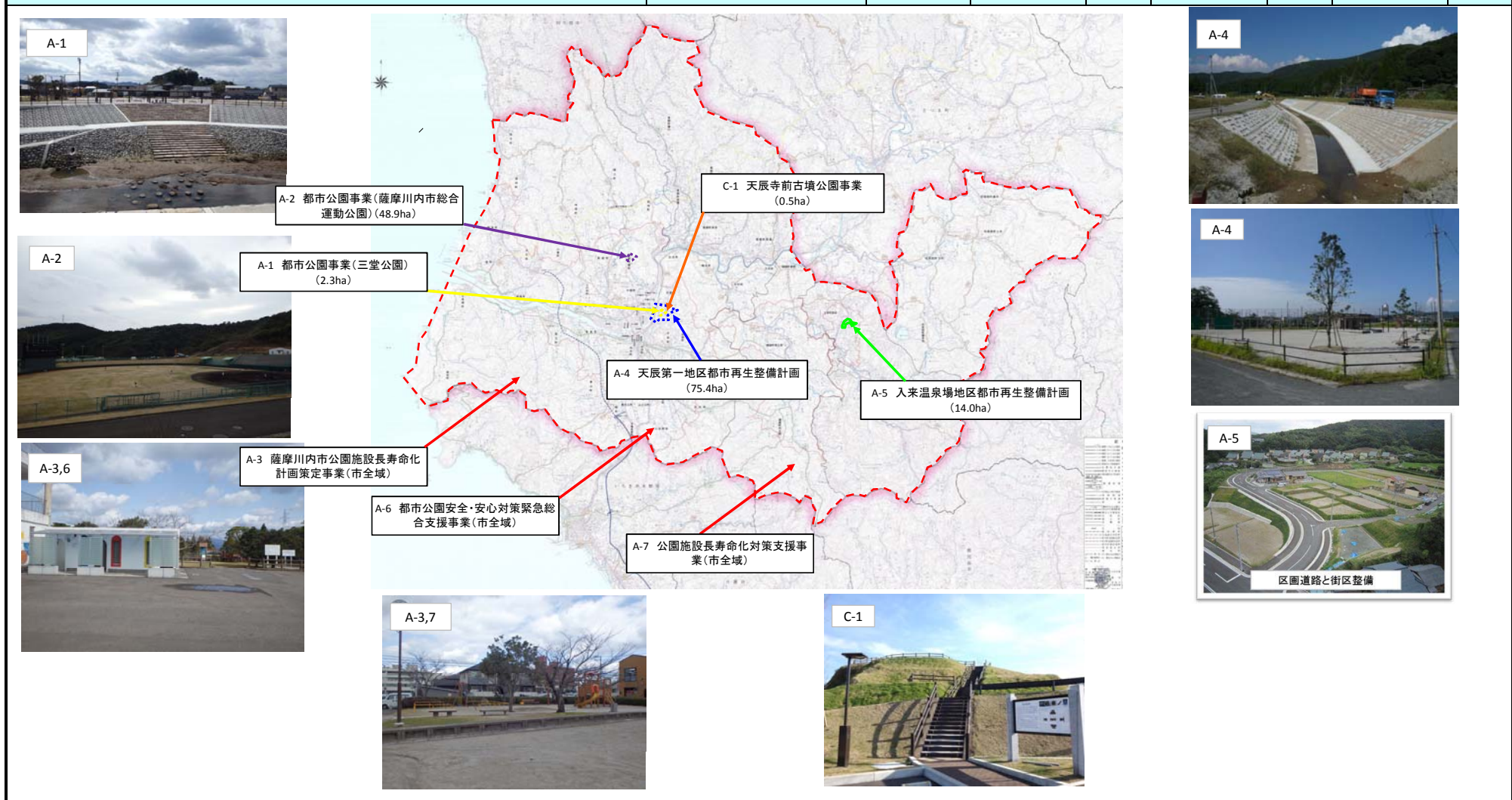
鹿児島県薩摩川内市

様式2－1 評価結果のまとめ

都道府県名		鹿児島県		市町村名		薩摩川内市		計画の名称		快適で安全・安心な生活空間の形成			面積			
交付期間		平成22年度～平成26年度		事後評価実施時期		平成27年度		交付対象事業費		1921百万円		国費率	0.4・0.5			
1) 事業の進捗状況																
A 基幹事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況 (%)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26			
1-A-1	公園	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	都市公園事業 (三堂公園)	2.3ha 園路, 広場, 親水護岸等	薩摩川内市						545	100	
1-A-2	公園	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	都市公園事業 (薩摩川内市総合運動公園)	48.9ha 法面工等	薩摩川内市						360	100	
1-A-3	公園	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	薩摩川内市公園施設長寿命化計画策定事業	公園施設長寿命化計画策定	薩摩川内市						19	100	
1-A-4	都市再生	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	天辰第一地区都市再生整備計画事業 (第2期)	75.4ha 都市再生区画整理	薩摩川内市						737	100	
1-A-5	都市再生	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	入来温泉場地区都市再生整備計画	14.0ha 区画道路整備等	薩摩川内市						100	100	
1-A-6	公園	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	都市公園 35箇所	薩摩川内市						30	100	
1-A-7	公園	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	公園施設長寿命化対策支援事業	向田公園等 35箇所における遊具の撤去・改築等	薩摩川内市						30	100	
合計														1,821	100	
C 効果促進事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
									H22	H23	H24	H25	H26			
1-C-1		一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	天辰寺前古墳公園事業	0.5ha 石室修復, 修景施設等	薩摩川内市						100	100	
合計														100	100	
2) 事業効果の発現状況		A-1 一級河川三堂川を公園施設に取り込んだ一体的な整備により、親水公園として多くの地域住民が利用している。 A-2 法面の補修を行うことにより、快適で緑豊かな環境が形成され、利用者の安全が守られている。 A-3 長寿命化計画の策定により、公園施設の計画的な改築・更新に繋がっている。 A-4 区画整理事業と合せて、都市再生整備計画事業を行うことで、浸水被害の低減や、公園整備、道路整備等良好な住環境が形成することができ、居住者も増えてきている。 A-5 道路やライフラインの整備により良好な住環境が整備され、地区外からの転入者があり、活性化している。 A-6 公園施設のバリアフリー化等を行うことにより、公園利用者の安全・安心が確保され、利用者数も増加してきている。 A-7 公園施設の改築・更新等により、公園利用者の安全・安心が確保され、利用者数も増加してきている。 C-1 H27年度にオープンし、近隣住民の憩いの場として利用され、天辰地区の居住者の増加に寄与している。														
3) 評価指標の達成状況		指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)		フォローアップ 予定時期	
		指標1	都市公園の公園年間利用 状況	人	591,533	H22	650,000	H26		646,884	△	あり なし	都市公園施設の整備、施設の改築及びバ リアフリー化により、公園利用者数は着実 に増加してきている。			
		指標2	天辰第一地区内における 居住者数	人	680	H22	750	H25		1,177	○	あり なし				
		指標3	入来温泉場地区内におけ る緊急車両の通れる道路 の割合	%	58	H22	68	H22		68	○	あり なし	道路整備により緊急車両の通れる道路割 合が大幅に増加し、安全性が確保されてい る。			
		指標4									あり なし					

様式2-2 地区の概要

社会資本総合整備計画(快適で安全・安心な生活空間の形成)の成果概要									
計画の目標	計画の成果目標(定量的指標)		従前値		目標値		評価値		
市街地部近郊等において無秩序な都市化の進行、都市基盤整備の遅れなどが見受けられることから、都市施設の機能的な配置や新たな都市公園の整備を計画している。また、多くの公園施設が整備後の年月の経過とともに老朽化が進行し、公園利用環境の確保が困難な状況になっている。そのことから、事故発生につながる要因の可能性や厳しい財政状況の下での維持管理が重要な問題となっており、公園長寿命化計画に基づいて、公園利用者の安全・安心の確保に努めるとともに、都市公園の適正な管理や施設に係るトータルコストの軽減を図り、公園利用者の増進に努め、潤いある良好な市街地整備を図ることを目標とする。	都市公園の年間利用状況	単位:人	591,533	H22	650,000	H26	646,884	H26	
	天辰第一地区内における居住者数	単位:人	680	H22	750	H25	1,177	H25	
	入来温泉場地区内における緊急車両の通れる道路の割合	単位:%	58	H22	68	H22	68	H22	



まちの課題の変化	A-1～A-3、A-6、A-7 計画の目標としていた公園利用者の安全・安心の確保による公園利用者の増加については、都市公園の整備、年月の経過による多くの公園施設の改築等を行うことにより、着実に利用者数を増やしてきているが、現段階で 長寿化対策を行っている公園は一部であり、都市公園の適正な管理や施設に係るトータルコストの軽減に関しても十分でないため、都市公園全体として早急な安全・安心対策事業の実施が必要である。 A-4、A-5 事業前の主な課題であった浸水被害対象家屋解消、密集木造住宅や危険住宅の解消及び緊急車両の通れる割合等、快適で、安全・安心な生活空間の形成は土地区画整理事業により概ね改善されたが、まだ事業途中で あり、一部課題が解消されていない箇所が存在するため、更なる土地区画整理事業の推進により早急な解消が必要である。 また、公園整備により憩いの空間は創出されてきているものの、維持管理について、住民参画による協力体制構築が必要である。また、公益施設用地の利活用についても今後の課題である。
今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)	A-1～A-3、A-6、A-7 都市公園施設の整備、長寿化計画に基づいた施設の改築及びバリアフリー化等の安全・安心対策事業の実施の継続により、都市公園の適正な管理や施設に係るトータルコストの軽減を図り、更なる公園利用者の増進に努める。 A-4、A-5 憩いの空間となる公園、高質な歩行空間など魅力あるまちづくりを進めるとともに、定住促進制度の積極的なPRなど地区内居住者及び定住者の増加を図る。 快適で、安全・安心な生活空間の形成を図るため、道路や公園等公共施設の維持管理において、住民参加体制を構築する。

社会資本総合整備計画

かいてき あんぜん あんしん せいかつこうかん けいせい せいさん
快適で安全・安心な生活空間の形成(清算)

かごしま さつませんだいし
鹿児島県 薩摩川内市

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成 26年 4月 1日

計画の名称	5	快適で安全・安心な生活空間の形成					交付対象	薩摩川内市							
計画の期間	平成22年度～平成26年度(5年間)														
計画の目標															
薩摩川内市は、平成16年10月に市町村合併により誕生し、川内・樋脇・入来の3つの都市計画区域を抱え、北薩における拠点都市として均衡ある発展を目指している。しかし、市街地部近郊等において無秩序な都市化の進行、都市基盤整備の遅れなどが見受けられることから、都市施設の機能的な配置や新たな都市公園の整備を計画している。また、多くの公園施設が整備後の年月の経過とともに老朽化が進行し、公園利用環境の確保が困難な状況になっている。そのことから、事故発生につながる要因の可能性や厳しい財政状況の下での維持管理が重要な問題となっており、公園長寿化計画に基づいて、公園利用者の安全・安心の確保に努めるとともに、都市公園の適正な管理や施設に係るトータルコストの軽減を図り、公園利用者の増進に努め、潤いある良好な市街地整備を図ることを目標とする。															
計画の成果目標(定量的指標)															
・都市公園の公園年間利用状況 591,533(H22)から650,000(H26)に増加 ・天辰第一地区内における居住者数を680人(H22)から750人(H25)に増加 ・入来温泉場地区内における緊急車両の通れる道路(幅員6.0m)延長割合58%(H22当初)から68%(H22末)に増加															
定量的指標の定義及び算定式															
										定量的指標の現況値及び目標値		備考			
										当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)		最終目標値 (H26末)		
平成22年当初の都市公園利用者の実績。 当初現況(H22当初)×1.05＝中間目標(H24末), 当初現況(H22当初)×1.1＝最終目標(H26末)										591,533人	620,000人		650,000人		
住民基本台帳から天辰第一地区内における居住者数を抽出する。										680人	722人		750人		
竣工図を基に工事完了した路線延長を測定し集計する。										58%		68%			
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,921百万円	A	1,821百万円 (うち提案事業:192百万円)	B	0百万円	C	100百万円	効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C)/(A+B+C)		14.9%				
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
1-A-1	公園	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	都市公園事業(三堂公園)	2.3ha 園路, 広場, 親水護岸等	薩摩川内市	H22	H23	H24	H25	H26	545	
1-A-2	公園	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	都市公園事業(薩摩川内市総合運動公園)	48.9ha 法面工等	薩摩川内市						360	
1-A-3	公園	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	薩摩川内市公園施設長寿化計画策定事業	公園施設長寿化計画策定	薩摩川内市						19	
1-A-4	都市再生	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	天辰第一地区都市再生整備計画事業(第2期)	75.4ha 都市再生区画整理	薩摩川内市						737	
1-A-5	都市再生	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	入来温泉場地区都市再生整備計画	14.0ha 区画道路整備等	薩摩川内市						100	
1-A-6	公園	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	都市公園 35箇所	薩摩川内市						30	
1-A-7	公園	一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	公園施設長寿化対策支援事業	向田公園等 35箇所における遊具の撤去・改築等	薩摩川内市						30	
合計													1,821		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	
C 効果促進事業															
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
1-C-1		一般	薩摩川内市	直接	薩摩川内市	天辰寺前古墳公園事業	0.5ha 石室修復, 修景施設等	薩摩川内市	H22	H23	H24	H25	H26	100	
合計													100		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	
1-C-1	天辰第一地区都市再生整備計画事業(1-A-4)と一体的に実施し、同区域内に発見された「天辰寺前古墳」を現地保存し、貴重な歴史的資産として後世に引継ぐとともに、地域のシンボルで、地域に愛される史跡公園として整備を行う。														

(参考図面) 市街地整備 (記載例)

計画の名称	5 快適で安全・安心な生活空間の形成		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	薩摩川内市

